

岸和田市事務事業に伴う温室効果ガス排出量分析結果 (令和6年度実績)

1. 目的

岸和田市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に基づき、本市の事務事業（公用車の使用やエネルギー消費施設等の運営など。以下、「事業活動」という。）に伴う温室効果ガスの排出量について分析を行うものである。各部署における事業活動に伴う温室効果ガス排出量について燃料種別に算出し、また排出量の多寡に応じて8段階に区分を分けて比較することで、それぞれの事業活動を俯瞰的に見ることができ、今後の温室効果ガスの削減のための取組の検討資料とする。

排出量区分については以下のとおり。

排出量区分	排出量 (t-CO2)	区分説明	
A	0.0	排出量僅少施設、公用車（※）非保有部署、利用休止施設	
B1	0.1 ～ 0.9	小規模排出施設、公用車（※）保有部署	左記のうち比較的排出量が少ないもの
B2	1.0 ～ 4.9		左記のうち比較的排出量が多いもの
C1	5.0 ～ 9.9	中規模排出施設、公用車（※）利用が多い部署	左記のうち比較的排出量が少ないもの
C2	10.0 ～ 49.9		左記のうち比較的排出量が多いもの
D1	50.0 ～ 99.9	大規模排出施設	左記のうち比較的排出量が少ないもの
D2	100.0 ～ 199.9		左記のうち比較的排出量が多いもの
E	200.0 ～	高エネルギー大規模排出施設	

※バイク、電気自動車を除く公用車

留意点

- ・ 令和6年度実績のため、当時の部署名で表記。
- ・ 温室効果ガス排出量算出にあたり、四捨五入の関係により合計値等が不一致のものや、使用量が僅少であるため算出ができないものもある。

2. 目標と現状値

事業活動に伴う温室効果ガスの排出量の目標及び現状値については、以下のとおり。

	基準年度	現状値	中期目標年度	長期目標年度
	平成25年度 (2013年度)	令和6年度 (2024年度)	令和12年度 (2030年度)	令和32年度 (2050年度)
排出量 (t-CO2)	24,364	18,507	12,182	実質排出量ゼロ
削減率	—	24%	50%	100%

3. 全体分析

(1) 排出量内訳の前年度比較

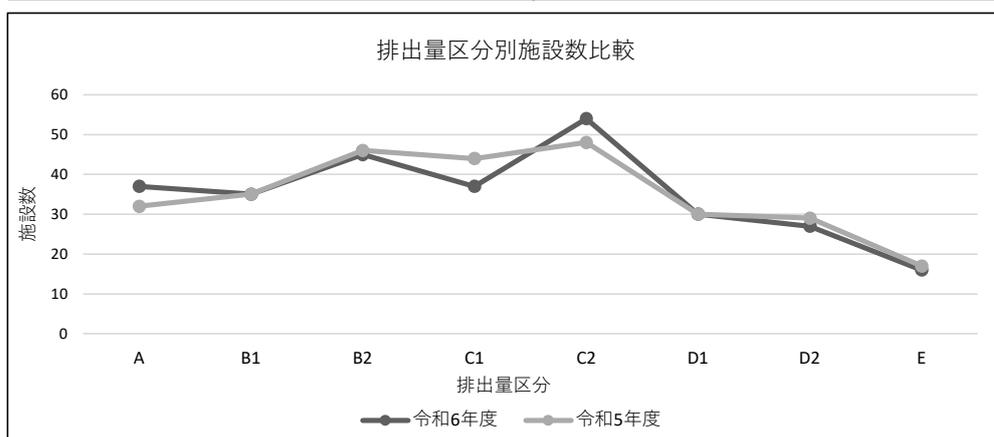
(単位：t-CO2)		令和6年度	令和5年度	増減量	前年度比
全体排出量		18,506.7	19,098.1	△ 591.4	96.9 %
燃料種別	自動車(ガソリン)	233.7	252.4	△ 18.7	92.6 %
	自動車(軽油)	117.9	115.1	2.8	102.4 %
	電気	12,884.0	13,558.4	△ 674.4	95.0 %
	LPG	365.8	382.6	△ 16.8	95.6 %
	都市ガス	4,471.8	4,277.5	194.3	104.5 %
	ガソリン	0.9	0.8	0.1	112.5 %
	灯油	367.9	410.4	△ 42.5	89.6 %
	軽油	9.4	9.8	△ 0.4	95.9 %
	A重油	55.3	91.1	△ 35.8	60.7 %
参考値	電気使用量(千kWh)	30,796.7	31,243.4	△ 446.7	98.6 %

【考察】

- 自動車(ガソリン) 公用車の台数減少(233台→228台)、電気自動車の増加(3台→8台)
- 電気 全庁的な電気使用量の減少(LED照明の導入、省エネ取組の推進、長期的な電気使用設備の運用停止及び制限の実施)、関西電力(株)の電気の排出係数の変更(0.434t-CO2/千kWh→0.419t-CO2/千kWh)
- 都市ガス 夏季の高温に伴い、空調に都市ガスを使用している施設での都市ガス使用量が増加
- 灯油 火葬炉の停止により火葬件数が減少し(2,450件→2,147件)、斎場での灯油使用量が減少
- A重油 降水量や雨の降り方に影響を受け、下水処理施設での使用量が減少

(2) 排出量区分別施設数

排出量区分	令和6年度	令和5年度	増減量
A (0.0~0.0t-CO2)	37	32	5
B1 (0.1~0.9t-CO2)	35	35	0
B2 (1.0~4.9t-CO2)	45	46	△ 1
C1 (5.0~9.9t-CO2)	37	44	△ 7
C2 (10.0~49.9t-CO2)	54	48	6
D1 (50.0~99.9t-CO2)	30	30	0
D2 (100.0~199.9t-CO2)	27	29	△ 2
E (200.0~t-CO2)	16	17	△ 1
	281	281	0



4. 排出量区分別分析

各排出量区分に該当する主な施設及び前年度との区分比較は、以下のとおり。

排出量区分A (37件)	排出量僅少施設、公用車非保有部署、利用休止施設
前年度から区分アップ (4件)	消費生活センター (自治振興課)、丘陵地区防災倉庫・トイレ (農林水産課)、市民道場心技館 (スポーツ振興課)、学校管理施設 (学校管理課)
前年度と区分同位 (31件)	企画課、牛滝公衆便所 (観光課)、流木浄水場さく井4号[休止中] (浄水課)、子育て支援課 ほか27件
前年度から区分ダウン	
新規 (2件)	水防団第2分団旭倉庫 (危機管理課)、ゆめみヶ丘防災センター (消防本部総務課)

排出量区分B1 (35件)

小規模排出施設、公用車保有部署であって比較的排出量が少ないもの

前年度から区分アップ (2件)

環境保全課、健康保険課

前年度と区分同位 (31件)

岸和田駅公衆便所(観光課)、浜老人集会所(福祉政策課)、危機管理課、交通まちづくり課 ほか27件

前年度から区分ダウン (1件)

大沢倉庫(農林水産課)

新規 (1件)

撤去自転車等専用駐車場[JR東岸和田駅高架下](建設管理課)

排出量区分B2 (45件)

小規模排出施設、公用車保有部署であって比較的排出量が多いもの

前年度から区分アップ (5件)

赤山配水場(浄水課)、建設管理課、浜幼稚園(学校管理課)、久米田池(農林水産課)、塔原配水場(浄水課)

前年度と区分同位 (39件)

市民課(山滝支所)、浄水課(神於山北配水場)、市営和泉大宮駅東自転車等駐車場(建設管理課)、秘書課 ほか35件

前年度から区分ダウン (1件)

分室[公用車車庫](総務管財課)

新規

なし

排出量区分C1 (37件)

中規模排出施設、公用車利用が多い部署であって比較的排出量が少ないもの

前年度から区分アップ (1件)

光明幼稚園 (学校管理課)

前年度と区分同位 (33件)

山滝地区公民館 (生涯学習課)、墓苑事務所 (水とみどり課)、自泉会館 (文化国際課)、山直南幼稚園 (学校管理課) ほか29件

前年度から区分ダウン (3件)

都市整備課、まちづくりの館 (観光課)、臨海会館 (水とみどり課)

新規

なし

排出量区分C2 (54件)

中規模排出施設、公用車利用が多い部署であって比較的排出量が多いもの

前年度から区分アップ (4件)

春木市民センター (春木市民センター)、山滝中学校 (学校管理課)、山滝小学校 (学校管理課)、きしわだ自然資料館 (郷土文化課)

前年度と区分同位 (46件)

城北幼稚園 (学校管理課)、岸城分署 (消防本部総務課)、浜保育所 (子育て施設課)、二の丸広場観光交流センター (観光課) ほか42件

前年度から区分ダウン (4件)

光陽地区公民館 (生涯学習課)、城北地区公民館 (生涯学習課)、大芝地区公民館 (生涯学習課)、春木幼稚園 (学校管理課)

新規

なし

排出量区分D1 (30件)

大規模排出施設であって比較的排出量が少ないもの

前年度から区分アップ (3件)

流木配水場 (浄水課)、山直中学校 (学校管理課)、土生中学校 (学校管理課)

前年度と区分同位 (26件)

東岸和田市民センター (東岸和田市民センター)、市立公民館・中央地区公民館 (生涯学習課)、城東小学校 (学校管理課)、図書館本館 (図書館) ほか22件

前年度から区分ダウン (1件)

山直分署 (消防本部総務課)

新規

なし

排出量区分D2 (27件)

大規模排出施設であって比較的排出量が多いもの

前年度から区分アップ (1件)

公園広場等電灯 (水とみどり課)

前年度と区分同位 (26件)

大芝小学校 (学校管理課)、久米田中学校 (学校管理課)、環境事務所 (廃棄物対策課)、サイクル会館 (公営競技事業所) ほか22件

前年度から区分ダウン

なし

新規

なし

排出量区分E (16件)

高エネルギー大規模排出施設

前年度から区分アップ

前年度と区分同位 (16件)

福祉総合センター（福祉政策課）、市役所本庁舎（総務管財課）、岸和田競輪場（公営競技事業所）、市民病院（経営管理課） ほか12件

前年度から区分ダウン

なし

新規

なし

5. 施設種別分析

主な施設の温室効果ガス排出量及び前年度比較は、以下のとおり。

(単位：t-CO2)		令和6年度		令和5年度		増減量	前年度比
		排出量	排出量区分	排出量	排出量区分		
市民病院 (経営管理課)		4,582.4	E	4,663.3	E	△ 80.9	98.3 %
岸和田競輪場 (公営競技事業所)		1,209.0	E	1,198.4	E	10.6	100.9 %
浪切ホール (文化国際課)		848.8	E	788.6	E	60.2	107.6 %
学校給食センター (学校給食課)		748.5	E	729.1	E	19.4	102.7 %
総合体育館 (スポーツ振興課)		492.8	E	473.9	E	18.9	104.0 %
磯ノ上下水処理場 (下水道施設課)		488.4	E	529.3	E	△ 40.9	92.3 %
市役所本庁舎 (総務管財課)		481.9	E	469.6	E	12.3	102.6 %
流木浄水場 (浄水課)		394.7	E	420.7	E	△ 26.0	93.8 %
斎場 (市民課)		394.4	E	443.7	E	△ 49.3	88.9 %
山直ポンプ場 (下水道施設課)		310.2	E	324.9	E	△ 14.7	95.5 %
マドカホール (文化国際課)		264.5	E	221.5	E	43.0	119.4 %
消防本部庁舎 (消防本部総務課)		258.9	E	289.7	E	△ 30.8	89.4 %
産業高校 (産業高校学務課)		248.8	E	261.5	E	△ 12.7	95.1 %
保健センター (健康推進課)		230.8	E	243.1	E	△ 12.3	94.9 %
市役所別館 (総務管財課)		202.3	E	203.8	E	△ 1.5	99.3 %
福祉総合センター (福祉政策課)		201.0	E	206.4	E	△ 5.4	97.4 %
保育所 (子育て施設課)	総量	511.6	C2~D1	536.9	C2~D1	△ 25.3	95.3 %
	平均	39.4	-	41.3	-	△ 1.9	95.4 %
中学校 (学校管理課)	総量	1,027.2	C2~D2	1,047.0	D1~D2	△ 19.8	98.1 %
	平均	93.4	-	95.2	-	△ 1.8	98.1 %
小学校 (学校管理課)	総量	2,196.7	C2~D2	2,389.2	C2~D2	△ 192.5	91.9 %
	平均	91.5	-	99.6	-	△ 8.1	91.9 %
幼稚園 (学校管理課)	総量	188.7	B2~C2	201.1	B2~C2	△ 12.4	93.8 %
	平均	9.0	-	9.1	-	△ 0.1	98.9 %
公民館 (生涯学習課)	総量	220.1	B2~D1	211.5	B2~D1	8.6	104.1 %
	平均	16.9	-	16.3	-	0.6	103.7 %

保育所は、総合通園センター及び子育て支援センターさくらだいを含む13施設

中学校は、11施設

小学校は、24施設

幼稚園は、令和6年度は21施設、令和5年度は22施設

公民館は、市民センター及び男女共同参画センター併設施設を除く13施設

6. 部局別排出量分析

部局別の温室効果ガス排出量及び前年度比較は、以下のとおり。

(単位：t-CO ₂)	令和6年度	令和5年度	増減量	前年度比
部				
総合政策部	2.5	2.9	△ 0.4	86.2 %
総務部	758.8	745.2	13.6	101.8 %
財務部	5.1	5.6	△ 0.5	91.1 %
市民環境部	850.3	895.2	△ 44.9	95.0 %
危機管理部	0.8	1.3	△ 0.5	61.5 %
福祉部	231.8	237.1	△ 5.3	97.8 %
保健部	233.0	246.9	△ 13.9	94.4 %
子ども家庭応援部	545.7	529.9	15.8	103.0 %
魅力創造部	1,462.1	1,373.9	88.2	106.4 %
まちづくり推進部	10.4	9.7	0.7	107.2 %
建設部	444.5	509.9	△ 65.4	87.2 %
公営競技事業所	1,390.8	1,364.7	26.1	101.9 %
市民病院	4,582.4	4,663.3	△ 80.9	98.3 %
会計管理者				
上下水道局	2,179.2	2,380.1	△ 200.9	91.6 %
議会事務局	0.3	0.6	△ 0.3	50.0 %
教育総務部	4,420.4	4,639.8	△ 219.4	95.3 %
学校教育部	10.1	10.9	△ 0.8	92.7 %
生涯学習部	942.1	920.7	21.4	102.3 %
選挙管理委員会				
監査委員				
消防本部	436.3	457.9	△ 21.6	95.3 %

【考察（傾向と排出量増減理由）】

- 総合政策部 公用車利用頻度（秘書課）の減少により排出量が減少
- 総務部 市役所本庁舎等（総務管財課）での電気やガスの使用に伴う排出量が多い
市役所本庁舎、市役所別館（総務管財課）での空調設備の使用強度が上がり、都市ガス使用量増加に伴う排出量が増加
- 財務部 公用車利用頻度（固定資産税課、納税課）の減少により排出量が減少
- 市民環境部 斎場（市民課）での灯油の使用、バックカー（廃棄物対策課）利用に伴う軽油の使用による排出量が多い
一方で、火葬炉の停止により火葬件数は減っており、斎場（市民課）での灯油の使用に伴う排出量が減少
- 危機管理部 JR東岸和田駅高架下倉庫（危機管理課）での電気使用量の減少に伴って排出量が減少
- 子ども家庭応援部 保育所（子育て施設課）での電気やガスの使用による排出量が多い
- 魅力創造部 観光施設（観光課）、文化施設（文化国際課）での電気やガスの使用による排出量が多い
マドカホール、浪切ホール（文化国際課）での空調設備の使用強度が上がり、都市ガス使用量増加に伴う排出量が増加
- 建設部 交通安全灯（道路整備課）、公園広場等電灯（水とみどり課）での電気の使用による排出量が多い
一方で、これら灯具のLED化による電気使用量の減少に伴って排出量が減少
- 上下水道局 浄水場や配水場などの上水道施設（浄水課）、下水ポンプ場などの下水道処理施設（下水道施設課）での電気やA重油の使用による排出量が多い
一方で、上水道施設での長期的な運転停止や運転制限による電気使用量の減少に伴って排出量が減少
- 議会事務局 公用車利用頻度の減少（議会事務局総務課）の減少により排出量が減少
- 教育総務部 学校園（学校管理課）、給食センター（学校給食課）での電気やガスの使用による排出量が多い
- 生涯学習部 公民館（生涯学習課）、体育館（スポーツ振興課）での電気やガスの使用による排出量が多い
- 消防本部 特種自動車を含む公用車（消防本部総務課）の利用に伴うガソリン及び軽油の使用による排出量が多い